

生物多様性講座 開催報告

海の小さなモンスターを探そう

8月6日(火) 10:00~11:30

★ 参加人数 子ども 13名、大人 9名

1. お話し

講師 ビオトープ・ネットワーク中部 宇野先生

・シラス漁について

(注)「シラス」とは特定の魚のことではなく、アユやイワシ、ウナギやニシン、イカナゴなどの魚の稚魚の総称のことです。

・チリメンジャコの製造方法

(注)生のシラスを釜茹でしただけのものを「釜揚げしらす」、釜茹で後、少し乾燥させたものを「しらす(干し)」、しっかりと乾燥させたものを「チリメンジャコ」と区別されています。

・混獲される魚介類について (チリメンジャコにまじっている小さな生き物が「チリメンモンスター」)



2. 体験

①チリメンモンスターを探そう!

②チリメンモンスターを使って
水族館をつくろう!

<探し方>

・シラスの中から「カワハギ・フグ・アジ・タツノオトシゴ・ヘイケガニ・クラゲエビ・タコ・イカなどのなかま」を取り出す。

<つくりかた>

- ・選別した魚介類を青紙用紙に貼る・
- ・オリジナルの水族館の絵を描く



3. 参加者の声

- ・楽しかった!もっとやりたい!! ありがとうございます。
- ・いろいろな魚の名前を教えてくれて楽しかったです。
- ・いろんな魚が出てきて嬉しかったです。
- ・沢山のシラスの中からほかの魚を見つけるのは、すごく難しかったです。諦めずに最後まで見つけることが出来たので沢山の魚を貼ることができました。
- ・ヨウジウオが見つかって嬉しかったです。
- ・レアだと聞いていたタツノオトシゴが見つけられて親子で盛り上がりました。
- ・お店で売っている商品には、こんなに沢山の「チリメンモンスター」を見るのが出来ないのが貴重な体験ができました。
- ・家でもやってみたい。帰りにチリメンを買って家でも同じことをしたいと、興味を持っていました。集中して楽しく取り組んでいました。

チリメン探し



水族館完成

